



学校だより

栃木県立足利中央特別支援学校

令和6年度3月号

〒326-0005

栃木県足利市大月町 871-3

TEL: (0284) 41-1185



【学習の様子】

【小学部】 「でんしゃにのろう」

3・4年生の生活単元学習で足利駅から電車に乗り、3年生はあしかがフラワーパーク駅へ4年生は佐野駅へ行きました。

事前にタブレットを活用した教材や手作りの改札口等で切符の購入の仕方を学んだり、電車でのルールやマナーについて学習を行ったりしました。そのため、当日は活動に見通しをもって取り組み、約束を守って活動することができました。

この学習を通して、子どもたちの生き生きとした表情やたくさん学びの姿を見ることができました。



【中学部】 卒業を祝う会

2月12日（水）に卒業を祝う会を行いました。在校生は招待状制作や卒業生へのプレゼントの準備などを行いました。

当日は、それぞれの学年が練習を重ねた素晴らしい出し物を発表しました。卒業生は手作りのプレゼントをもらい、とても嬉しそうでした。在校生の作った花道を通り退場する3年生の姿はとてまたくましく、3年間の成長を感じることができました。



【高等部】 産業現場等における実習

高等部2・3年生を対象に、産業現場等における実習を一般企業は2週間、福祉施設は2年生3日間、3年生5日間を目安に実施しました。校外での実習は、生徒の多くが緊張感をもち、環境の変化に戸惑いながらも懸命に取り組む姿が見られました。短い期間の中で全ての仕事を覚えることは難しいですが、実習先では「あいさつ」「返事」「安全」「体調管理」「素直さ」を求める声が多く聞かれます。日々の学校生活が実習先でも大きくつながっています。



【重複障害学級】 お菓子屋さんの仕事について知ろう

1月24日（金）に地域連携授業を実施しました。にこやアイシングクッキーの保足先生をお招きしました。お菓子屋さんの仕事について講話をいただいてから、クッキー作りに取り組みました。

児童たちはコルネ（絞り袋）やクッキー生地に興味をもち、集中してクッキー生地の上にクリームで色付けをしたり、カラフルなアラザンをちりばめたりしていました。残りのクリームもクッキーと一緒に持ち帰り、家でもクッキーに飾りを付けて楽しんだようです。



「地域連携授業」

「地域連携授業」では、学校と地域の方々との交流・協働を目的として、地域の方々を講師としてお招きしています。

今年度中学部では、足利市を中心に活躍されている4waysの村山様と寺内様にギターの演奏を行っていただきました。

生徒たちは、『ルージュの伝言』や『花は咲く』『パプリカ』などの曲に合わせて身体を動かし、大いに盛り上がる様子が見られました。

また、『さくらんぼ』の曲では、事前に美術の木材で制作したギターを持って、一緒に身体表現をしたり、演奏後には「素敵な演奏ありがとうございました」とお礼を言ったりすることができました。



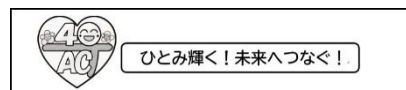
令和7年度 4月の予定

- 4月 8日（火）離任式
第一学期始業式
11時40分下校
- 9日（水）入学式
11時40分下校
- 10日（木）新任式
- 25日（金）PTA総会・保護者会

校長より



校長 佐藤 彫子



本校では、学期に1回ずつ「挨拶運動週間」を設け、挨拶の指導に力を入れており、児童生徒にも変容が見られています。

4月は顔を合わせてもニヤッと笑うだけだった小学部生が、私を見かけると「おはよ」と言葉で挨拶できるようになりました。「おはよう。今日もしっかり挨拶できたね。」と返すと嬉しそう。

また、1学期の頃、気恥ずかしさと少しの反抗から、顔を背けて無言ですれ違っていた高等部生は、低めの小さな声で「こんにちは」と挨拶してくれるようになりました。褒めてあげたい気持ちをぐっところえて私も淡々と「こんにちは」と返します。

先生方の毎日の熱心な指導の成果が、児童生徒のコミュニケーション力の向上や自信になり、成長につながっています。

地域の様々な施設や活動場面で、本校の児童生徒は、挨拶ができていますでしょうか。

本校の挨拶への取り組みに御理解と御支援をどうぞよろしくお願いいたします。

